

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日: 2026年3月23日

事業所名: 放課後等デイサービス あみぷらす3

対象人数(保護者)18人 回答者数 14人 回収 77.8%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14					
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	9	3		2	職員の方が減少傾向にあると聞いていますが、きちんとしたご対応を継続していただいています。 様々な事情を持った子どもたちが集まっているのでいつも大変感謝しています。	昨今の採用難の上、法で一定の資格者の配置が求められているため輪をかけて採用が難しくなっています。 そのため職員の減少傾向が続いています。 現在、安全に運営できるギリギリの人員と考えています。 引き続き採用活動を継続しております。 現在、来年度に向けた求人活動も活発化しておりますので、この機会に何とか体制を整えるべく採用活動を最優先で行っています。
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	2		2		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	13	1				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	1			いつも活動記録を拝見して外にいる時の社交性など参考にさせていただいてます。 家の中では見えない素振りや家と同様の行動把握できて、子どもたちの事をちゃんと見てくださっている事を実感出来ます。	最近活動内容の記載方法を変更しました。 支援の目的の明確化、職員間での視点の統一化を図り、それを分かりやすく記載するようにしました。 その分日常の様子の記載が少なくなってしまうかもしれませんが、送迎などに気付いた点はお知らせしていこうと思います。 特別なことがあった場合は活動記録にも記載していきます。
	⑥	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12	1		1		
	⑦	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	14					
	⑧	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14					
	⑨	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14					
	⑩	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12	2			次月の予定表では1カ月単位で同じ項目が記載されていますが学年ごとに送迎時刻が異なるため、参加した時点からスタートして臨機応変に対応して頂いていると思います。	小集団に分け、遅れて到着する子はそのグループで活動できるようにしております。 どうしても途中参加になってしまう場合もありますが、終了時間を伸ばすなど、きちんと活動参加ができるように配慮しています。
	⑪	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	4		7	どちらかと言うと普段は大人との触れ合いが多いため、子ども同士のコミュニケーションは若干少なめになります。 本人も大人とのコミュニケーション得意な方です。 面倒見は良くて優しいと、よく言われますが恐らく学校や放課後児童デイ以外のこどもの活動機会はありません。	学校日はどうしても時間が限られるため地域との交流は難しい面があります。 学休日には、児童館での交流をプログラムに組み込んでいます。 また、子どもではありませんが、3月には老人ホームへの訪問活動も初めて取り入れてみました。 引き続き地域との交流の機会を得られるようプログラムを考えて行きます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14					
	⑬ 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14					
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	3	5	3		
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	14					
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	2	1			
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援がされていると思いますか。	14					
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	1	7	2		
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	1		1		
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14					
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14					
㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14						

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
非常時等の 対応	⑳ 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1		4			
	㉑ 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	1		3			
	㉒ 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10				4	1階入口の施錠をしていなくて、誰でも入れる状態なのが怖いと思います。	ご不安な点、大変申し訳ございません。他の教室もあり、玄関の施錠は運用上難しくあります。子ども達には部屋からは勝手に出ないように指導しています。場合によっては、部屋の施錠をして外部から入れないようにしていることもあります。安全が第一だと考え職員にもそのような指導していますので、様々なリスクを考え、出来る限りの対策をしていきます。
	㉓ 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	2					
満足度	㉔ 子どもは安心感をもって通所していますか。	14						
	㉕ 子どもは通所を楽しみにしていますか。	11	3			気分屋さんなので行ったら仕方なく。という時もあれば、全くやる気を見せない日もある。また、珍しく今日は気合い入って活動した。という報告を受けているので、職員の方には申し訳ない気持ちでいっぱいです。でも、嫌な時は極端に態度に出すので、とても楽しんでいると母は思っています。	年齢が上がるにつれ、家庭や学校の友達との遊びなど自由な意思決定を求めるのは自然なことです。一方で、子ども達にとってはデイサービスでしか会えない友達との交流も楽しみにしている様子も伺えます。事業所としては、子ども達が楽しく参加できる活動内容や雰囲気づくりを徹底し、「来たら来たで楽しい」と思ってもらえるようにしていきたいと考えています。	
	㉖ 事業所の支援に満足していますか。	14				いつも遅い時間の確認や細かい説明など、ご対応いただきありがとうございます。大きい年齢になり環境の変化となる年を迎え、これからどのようなか、まだ想像出来ませんが今後ともご支援よろしく願いいたします。	お褒めの言葉をたくさんいただき嬉しく思います。ただ、支援についてまだまだやれることはあるとおもいつつ、管理業務が多く、支援に関する業務に十分に時間が割けていないと感じています。管理業務のDX化も図っているところですので、さらなる満足をしていただけるように支援内容をより強化していきたいと思います。	